

2022年度リサーチ・コンソーシアム記念事業 ポスターセッション

発表タイトル	日常から見る地域の魅力 ー豊中市「地域のイメージと人との関わりについてのアンケート調査」よりー
<p>要旨等：</p> <p>豊中市都市経営部とよなか都市創造研究所では、令和3年度(2022年度)に市民2,000人を対象として「地域のイメージと人との関わりについてのアンケート調査」を行った。この調査は地域活性化の参考とするため、市内を7つの地域に区分したうえで、それぞれの地域の住民に居住地域のイメージや地域の魅力などについて尋ねたものである。</p> <p>主な質問項目は「食」「スポーツ」「音楽」など地域での活動、信頼や団体加入など社会的なつながり、幸福度、生活満足度、地域の印象や地域への愛着度などである。アンケートの実施にあたっては、日常の生活場面や行動についての質問を重点的に配置し、質問文の具体性を高める工夫を行った。</p> <p>ポスターセッションでは、アンケート調査での回答結果の概要について報告するほか、質問項目に取り入れた日常性や具体性がどのような影響を持っているのかについて、アンケートの結果と今後の課題という点からの考察を試みたい。</p> <p>PR内容(企業・団体・官公庁の会員のみ)：</p> <p>とよなか都市創造研究所では、市政に関する調査研究事業に加え、人材育成事業として人事課主催のグループ研究の共同実施や大学からのインターンシップ受け入れを行っています。</p> <p>昨年も大学生の皆さんに、インターンシップの一環として豊中市南部において地域資源をめぐる「まちあるき」にご参加いただきました。</p> <p>担当：とよなか都市創造研究所 研究員 平田誠一郎</p>	